

地域経済特殊研究

担当者 孫 飛舟

開講時期 通年 単 位 4

特殊研究は1～3年次の3年間を通して行われる演習科目です。

●講義の概要

まず、代表的な理論書を読む。また、本人の研究テーマに即して具体的な研究分野に限定して既存研究のレビューを行う。さらに、必要に応じてフィールド・リサーチも行う。

●講義の到達目標

流通とマーケティングの専門理論を理解し、同分野の専門書や研究論文を批評できる能力を身につける。さらに、経営現場でのフィールド・リサーチを通じて、学術的な視点と経営実践的な視点の両方から分析できる能力を身につける。

3年終了時に博士学位申請論文の完成を目指す。

●講義計画

1年次：前期では、流通とマーケティングに関する理論研究を中心とする。専門書を使ったディスカッション形式の授業を行う。夏休みに、フィールド・リサーチを実施する。後期に、フィールド・リサーチで発見した課題に対する解決案を中心に議論し、リサーチ・ペーパーの取りまとめを行う。

2年次及び3年次：博士学位申請論文の指導を中心に進める。

●成績評価基準と方法

1年次では、受講生の授業態度、積極性（50%）及びリサーチ・ペーパーの完成状況（50%）に基づいて判断する。

2年次及び3年次では、受講生の授業態度、積極性（20%）、論文中間報告会での報告状況（20%）、博士学位申請論文の執筆状況（60%）に基づいて判断する。

●テキスト又は参考文献

授業時に指示する。

●受講上の留意点

夏休みのフィールド・リサーチ（1週間程度、ほとんど海外）に参加できることが必須条件。